

いちのみや おサイフ事情

市の決算額をひとりあたりにすると
37万1千円です。

令和3年度
一般会計歳出決算額

1,414億7,161万円

人 口

38万1,366人

ひとりあたり

37万960円

令和2年度と
比べて
▲4万1,727円
(△10.1%)

分野ごとに対象者ひとりあたりの額を見てみると…

コロナ対策

4万7,211円

新型コロナウイルス感染症対策関連経費	180億478万円
人 口	38万1,366人

△6万5,124円
(△58.0%)

令和2年度のひとり一律10万円の特別定額給付金に代わり、子育て世帯への臨時特別給付金やワクチン接種などのコロナ対策を展開しました。

防災・安全

1万5,463円

防 災 ・ 安 全 に 係 る 経 費	58億9,706万円
人 口	38万1,366人

△345円
(△2.2%)

河川の護岸改修など治水対策を進めました。また、避難所・消防施設における資機材を充実させました。

高齢者福祉

6万3,796円

高齢者福祉に係る経費	66億1,697万円
6 5 歳 以 上 人 口	10万3,721人

+763円
(+1.2%)

ひとり暮らしへの見守りや安否確認サービス利用者が増加しました。また、中核市移行で県から事務が移譲され、軽費老人ホームの利用者の負担軽減のための補助を行いました。

障害者福祉

65万4,821円

障害者福祉に係る経費	133億3,543万円
障害者手帳所持者数	2万365人

△6,290円
(+5.9%)

グループホームなどの福祉サービスで利用ニーズが増加しました。

*該当経費に伴う歳入は加味していません。対象者数は、令和3年度実績または令和3年度末時点を把握している数値です。

市では、予算の「見える化」を進めています。事業の有効性を測るために指標であるKPIを導入し、事業の対象者あたりの経費はいくらか、そのコストを公開しています。

詳しくは、市ウェブサイトをご覧ください。ID 1039362

* ID は市ウェブサイトのページID番号です。

市ウェブサイト内の検索ボックスに入力してください。

いちのみや 財政の状況

～令和3年度決算と
令和4年度上半期執行状況～

「財政状況」の公表に関する条例の規定により、令和3年度決算状況と令和4年度上半期(4月1日から9月30日まで)の財政状況をお知らせします。詳しい情報は、市ウェブサイト ID 1015044をご覧ください。

一般会計 帳入の状況

令和4年度9月末現在予算額 1,340.2億円

令和4年度9月末現在収入済額 666.6億円

歳入は前年より
142.2億円減少

令和3年度 帳入決算の総額

1,485.8億円

市税 505.8億円(構成比34.0%)
個人市民税、法人市民税、固定資産税など

国庫支出金 363.0億円(24.4%)
特定の事業に対する国からの補助金など

地方交付税 142.2億円(9.6%)
行政サービス水準確保のための国の交付金

市債 96.4億円(6.5%)
道路や公共施設整備のための借入金

県支出金、地方消費税交付金など 378.4億円(25.5%)
県からの補助金、消費税の市町村交付分など

**市税負担額
(令和3年度)**

市民ひとりあたり
…**13.3万円**

内
訳

一般会計 帳出の状況

令和4年度9月末現在予算額 1,340.2億円

令和4年度9月末現在支出済額 512.8億円

歳出は前年より
168.3億円減少

令和3年度 帳出決算の総額

1,414.7億円

民生費 599.2億円(構成比42.4%)
子育て支援、障害者福祉、生活保護など福祉の充実

諸支出金 239.7億円(17.0%)
病院・上下水などへの支援、基金への積立金など

衛生費 128.2億円(9.1%)
ごみ・し尿の処理、環境保全、公衆衛生など

教育費 116.3億円(8.2%)
小・中学校、生涯学習、スポーツなど

公債費 96.9億円(6.9%)
市の借金返済

土木費・総務費・消防費など 234.4億円(16.4%)
道路・水路・公園の整備、行政事務全般の経費、消防・救急など

**市民サービスに
かかる費用(令和3年度)**

市民ひとりあたり
…**37.1万円**

内
訳

令和3年度の決算額は、前年度に比べ、歳入は約142.2億円、歳出は約168.3億円減少しました。
歳出の主な増減費目は、以下のとおりです。

○民生費 497.1億円→599.2億円(+102.1億円)…子育て世帯への臨時特別給付金給付事業、
住民税非課税世帯等臨時特別給付金支給事業など

○諸支出金 175.2億円→239.7億円(+ 64.5億円)…財政調整基金積立金など

○衛生費 86.5億円→128.2億円(+ 41.7億円)…新型コロナウイルスワクチン住民接種事業など

○総務費 465.7億円→ 72.3億円(-393.4億円)…特別定額給付金給付事業、国勢調査事業など



特別会計 令和3年度決算の状況

最終予算額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	支出率
721 億 2,373 万円	726 億 7,013 万円	100.8%	705 億 2,526 万円	97.8%

※国民健康保険事業・後期高齢者医療事業・介護保険事業・公共駐車場事業・外崎土地地区画整理事業・母子父子寡婦福祉資金貸付事業の合算

企業会計 令和3年度決算の状況

企業会計では収支を2つに区分します。料金収入や施設の維持管理費など営業活動による収支を収益的収支といいます。また、施設の建設改良費やそのための借入金など資産の取得等に関する収支を資本的収支といいます。

会計名	収益的収支		資本的収支	
	収入決算額	支出決算額	収入決算額	支出決算額
病院事業	271億8,817万円	258億6,731万円	3億776万円	14億8,418万円
水道事業	55億1,734万円	48億6,302万円	33億9,627万円	53億9,947万円
下水道事業	81億251万円	79億8,734万円	53億6,366万円	80億4,809万円

令和3年度の目的税等の使いみち

目的税とは、特定の目的のために使うことが定められている税のことです。一宮市の場合、事業所税・都市計画税・入湯税が該当します。また、消費税の一部は、県を通じて市へ交付金として配分されますが、その一定割合については、社会保障費に充てることが定められています。市では、これらの目的税等を下記の事業に充てています。

事業所税・都市計画税の使いみち

対象事業	事業所税充当額	都市計画税充当額
合計	11億3,004万円	29億1,495万円
教育文化施設整備 ・小中学校施設整備事業 (外壁塗装・空調設備改修ほか) ・木曽川体育館天井等改修事業 ・公民館施設整備事業 (尾西南部・向山ほか)	7億5,421万円	—
街路・公園整備 ・福塚線道路改築事業 ・公園維持管理事業(管理委託・施設修繕) ・遊具の更新	6,697万円	9億4,727万円
福祉施設整備 ・児童館・児童クラブ施設整備事業 (定員増等) (未広・丹陽・千秋) ・保育園施設整備事業(貴船・丹陽西ほか) ・木曽川いきいきセンター空調設備改修事業	1億1,325万円	—
下水道整備 ・下水道環境の整備事業関連	1億3,597万円	19億2,332万円
その他(土地区画整理など)	5,964万円	4,436万円

(都市計画税充当額には新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金を含む。)



地方消費税交付金 (社会保障財源分)の使いみち

(令和元年10月の消費税率引上げによる地方の増収分)

対象事業	充 当 額
合計	50億9,636万円
社会福祉(子育て支援など)	26億9,143万円
社会保険(医療・介護保険など)	16億5,013万円
保健衛生(市民病院など)	7億5,480万円

入湯税の使いみち

水槽付消防ポンプ自動車の更新

対象事業	充 当 額
消防施設等整備(消防車両)	25万円



いちのみや 財務書類

一宮市では、民間企業のような「発生主義」や「複式簿記」の考え方を取り入れた財務書類を作成しています。財務書類では、資産・負債の状況や、これまでの現金収支を基礎とした制度では数値化していなかった減価償却費などを把握し、より詳細に市の財政状況が分析できます。財務書類は、一般会計を主体とする「一般会計等」に加え、特別会計・公営事業会計や第三セクター等関係団体も含めた「全体会計」「連結会計」があり、今回はその一部を掲載しています。

詳しい内容は市資料コーナー(本庁舎、尾西・木曽川庁舎1階)や市ウェブサイトをご覧ください。ID 1003836

貸借対照表(バランスシート) (令和4年3月31日)

年度末に所有する財産(資産)の総額とその財源がこれから負担するもの(負債)なのか、すでに負担したもの(純資産)なのかを示すものです。

下の表の一般会計等を例に取ります。資産の総額は4,834億円です。この内訳は、これから負担しなければいけない金額が1,254億円、これまでに負担した金額が3,580億円ということがわかります。所有する資産に対しこれまでに負担した金額が多ければ多いほど、これらの負担は小さくなります。

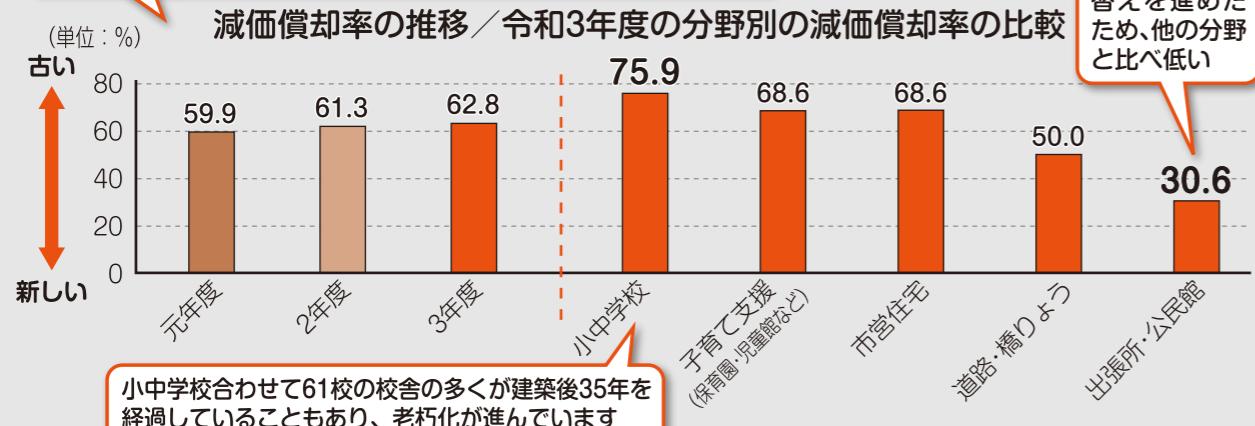
(単位：億円)

資産 市が保有している財産	負債				
	一般会計等	連 結 会 計	一般会計等	連 結 会 計	
1 公共資産(施設) 市庁舎、学校、道路、公園、病院、上下水道施設など	4,201	6,378	1 短期の負債 1年内に支払うもの(R4年度に支払う市債の元金など)	130	278
2 投資など 基金、出資金など	481	96	2 長期の負債 1年以上先に支払うもの(R5年度以降に支払う元金など)	1,124	2,686
3 流動資産 (1) 現金預金 (2) 未収金など	152 89 37	388 265 123	負債の総額	1,254	2,964
			純資産 これまでの世代が すでに負担したもの		
			一般会計等	3,580	3,898
			純資産の総額		
資産の総額	4,834	6,862	負債と純資産の総額	4,834	6,862

資産の老朽化

資産が年数を経て価値がどれだけ減少したかを示す割合を減価償却率といい、この数値が高いほど公共資産の老朽化が進んでいると言えます。全資産の令和3年度の減価償却率は、令和2年度からやや上昇し、62.8%となりました。今後は、この率が上昇しすぎないように計画的に資産の維持修繕を進めていくことが求められます。

老朽化が進っていますが、中核市62市の平均をやや下回っています



※複合施設はベッド面積で区分しています。

行政コスト計算書 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

行政コスト計算書とは一宮市の1年間の活動をコスト(経費)という側面から示したものです。

福祉サービスに係る経費などの社会保障費や実際の支出が発生しない減価償却費など普段から行政サービスを使う費用(経常費用)と、そのサービスの対価として収入する使用料や手数料など(経常収益)を差し引きすると、純経常行政コスト(市税などで市が負担する金額)が示されます。一般会計等では1,247億円になります。

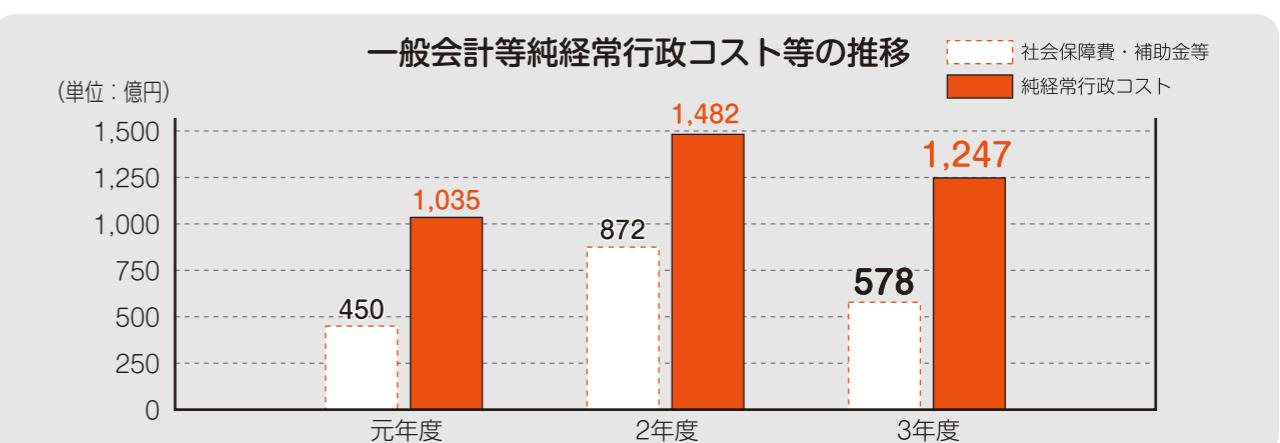
(単位：億円)

	一般会計等	連 結 会 計
経 常 費 用	1,293	2,815
1 人にかかるコスト 職員給与、退職金など	215	369
2 業務にかかるコスト 施設修繕費、光熱水費、減価償却費など	410	716
3 給付にかかるコスト 補助金、社会保障費など	668	1,730
経 常 収 益	46	397
受益者負担(利用者が支払う使用料・手数料)など	46	397
純 経 常 行 政 コ ス ト (経 常 費 用 - 経 常 収 益)	1,247	2,418

前年比△235

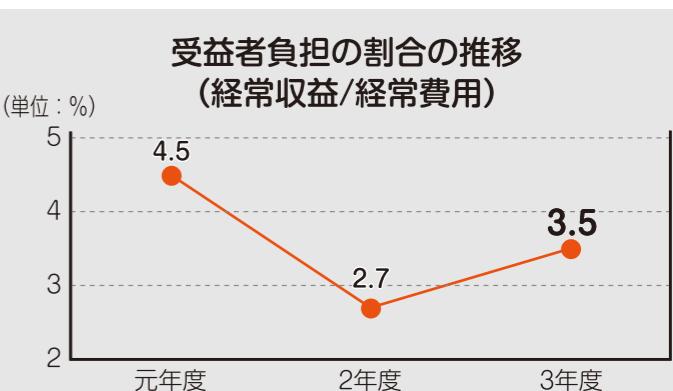
以下のオレンジ色の棒グラフは、一般会計等の純経常行政コストの推移となります。令和2年度は、特別定額給付金(ひとり一律10万円)など新型コロナウイルス感染症対策費用の増加により、純経常行政コストが大幅に増加しましたが令和3年度は、令和2年度から235億円(1,482→1,247億円)減少しました。

白色の棒グラフは経常費用のうち社会保障費・補助金等を示しており、それらの増減が純経常行政コストの増に深くかかわっていることが分かります。



右の折れ線グラフは、経常費用に占める経常収益の割合を示したもので、これはサービスに必要な費用のうち、利用者がどれだけ負担しているかという受益者負担の割合です。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症による施設の休館の影響もあり、受益者負担の割合は2.7%まで低下しましたが、令和3年度は、保育園などの施設利用の回復や放課後児童クラブの利用料の引き上げにより経常収益が増加し、3.5%に上昇しました。



一宮市中期財政計画と目標

一宮市では、将来世代の負担を軽減し持続可能な未来に向けて「一宮市中期財政計画」を策定しました。計画期間は第7次一宮市総合計画の前期計画に合わせ平成30年度から令和4年度までの5か年です。計画では、次の2つの目標を掲げています。

**目標① 臨時財政対策債(用語解説②)を除く
市債残高を430億円以下に圧縮します**

**目標② 財政調整基金残高
25億円を確保します**

※「一宮市中期財政計画」は、一宮市ウェブサイトでご覧いただけます。ID 1023831

目標の達成に向け、受益者負担の適正化や市の財産の有効活用による財源の獲得など、歳入の確保に努めるとともに、「スクラップ・アンド・ビルト」による事業の見直しや公共施設の縮充による維持管理経費の抑制など歳出の削減に取り組んでいきます。

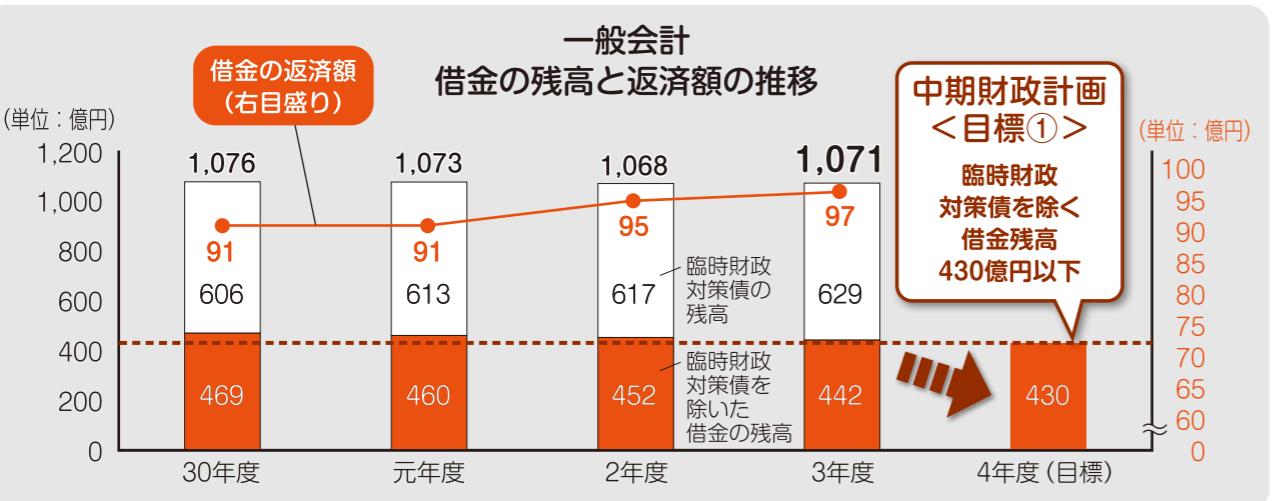
いちのみや 市債(借金)

一宮市では、学校や道路、大型施設の整備には多くの費用が必要となるため、借金をして資金を調達しています。これを「市債」といいます。整備された施設は長い間利用されるものなので、借金である市債を長い期間で返済することで、将来の世代まで平等に負担することにもつながります。

下の棒グラフは一般会計の借金の残高です。オレンジ色の棒グラフは、臨時財政対策債を除いた借金の残高を示しています。合併特例債(用語解説③)の増加に合わせ平成30年度にピークを迎えたが、以降減少に転じており、令和3年度は残高が10億円減少しました。

折れ線グラフは、借金の返済額で、元金と利子の総額です。近年は徐々に増加していますが、今後は一定水準で推移することが見込まれます。

臨時財政対策債を除いた借金の残高は442億円ですが、中期財政計画のもと残高430億円以下への圧縮に取り組みます。



毎年の収入(市税・地方交付税・使用料など)に対する借金の残高

借金の残高 ÷ 令和3年度経常収入 = **1.0年分** (令和2年度 1.1年分)

毎年の支出(人件費・維持修繕費・委託料など)に占める借金の返済額の割合

借金の返済額 ÷ 令和3年度経常支出 = **9.7%** (令和2年度 9.9%)

中核市62市のうち、多い方から50位

	一 宮 市	中 核 市 平 均
市民ひとりあたり借金の残高	28.1万円 (令和2年度 27.8万円)	38.1万円
市民ひとりあたり借金の返済額	2.5万円 (令和2年度 2.5万円)	3.7万円

いちのみや 基金(預金)

一宮市では、特定の目的のために預金を積み立てたり引き出したりしています。これを「基金」といいます。下のグラフは一般会計の預金の残高です。公共施設整備等基金は、古くなった公共施設の修繕・改修に備えるもので、令和3年度では、競輪場跡地の売却収入約22億円の積み立てなどにより36.2億円増加しました。

また、収入の不足を補ったり、災害など不測の事態に備える財政調整基金は、中期財政計画において25億円以上を確保するという目標を掲げています。令和4年度当初予算では、財源不足を補うため財政調整基金32億円を取り崩しました。一旦はその残高が約26.7億円と大きく落ち込みましたが、令和4年9月補正予算で22億円の積み立てを予算計上しました。



毎月の収入(市税・地方交付税・使用料など)に対する預金の残高

預金の残高 ÷ (令和3年度経常収入 ÷ 12か月) = **1.5か月分** (令和2年度 0.9か月分)

中核市62市のうち、多い方から50位

	一 宮 市	中 核 市 平 均
市民ひとりあたり預金の残高	3.4万円 (令和2年度 1.8万円)	6.8万円

用語解説

①地方交付税

すべての地方公共団体が一定の行政サービス水準を維持できる財源を保障するために国税を一定の基準によって再配分する制度で、その大部分を占める普通交付税額は「基準財政需要額－基準財政収入額」で算出されます。基準財政需要額…各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政サービスを維持するために必要な経費を一定の方法によって算定した額です。
基準財政収入額…各地方公共団体の収入を合理的に測定するため国が定めた方法によって算定した額です。

②臨時財政対策債

本来国から交付されるべき地方交付税の不足分を賄う市債です。元金と利子の返済額全てが後年度の普通交付税の算出基礎となる基準財政需要額に算入されます。

③合併特例債

新市建設計画で示された事業に充てることのできる市債で、一宮市では計画の延長に伴い令和7年度まで活用できます。元金と利子の返済額の70%が後年度の交付税の算出基礎となる基準財政需要額に算入されます。

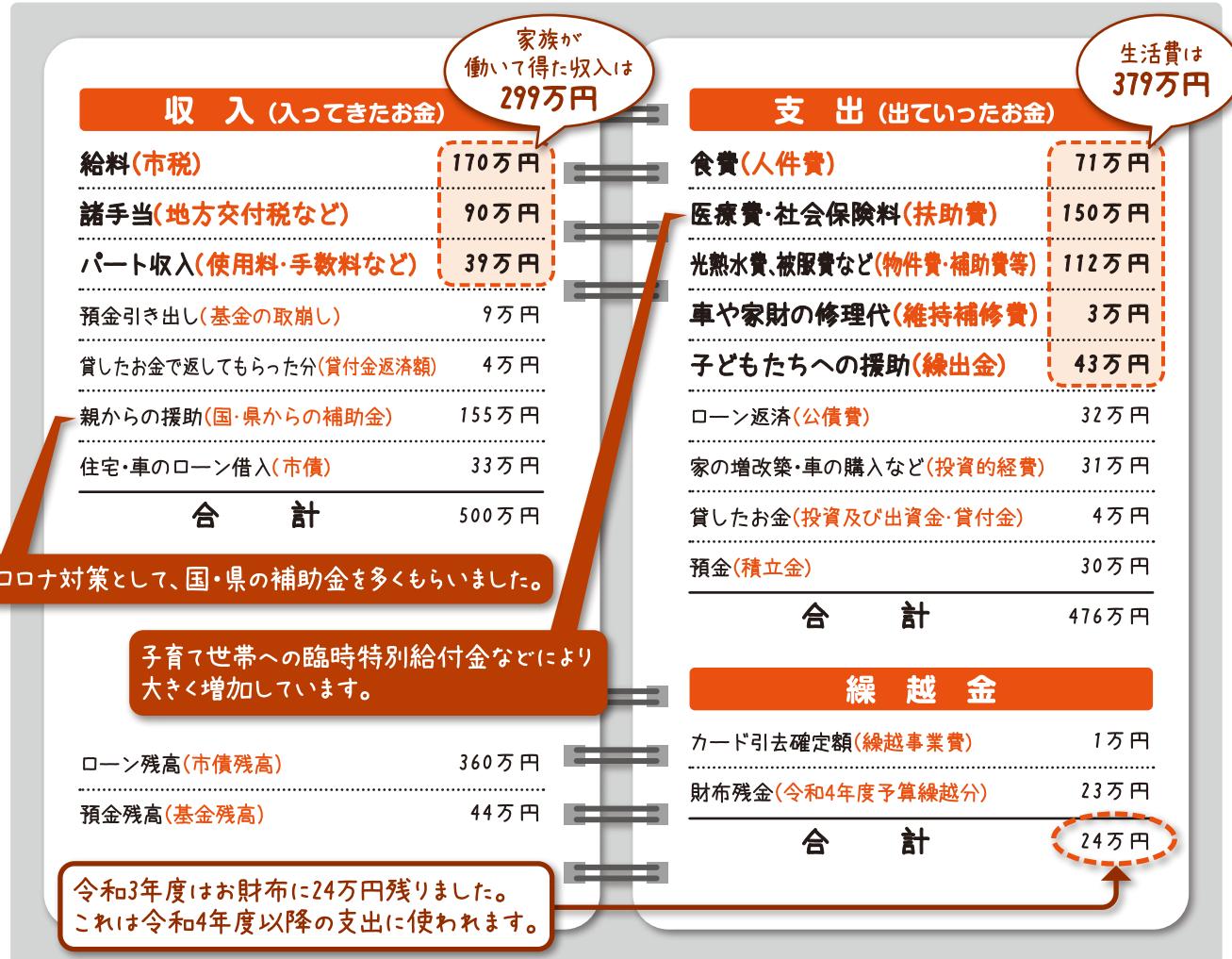
④中核市

中核市とは、地方自治法により定められた、政令で指定する人口20万人以上の都市です。一宮市は、令和3年度に愛知県から保健所業務などの権限移譲を受け、地域の実情に合ったより質の高い行政サービスを提供するため、施行時特例市から中核市へ移行しました。愛知県内では、豊田市・豊橋市・岡崎市に次いで4番目で、尾張地方では初の中核市です。

いちのみやの家計簿

一宮市の1年間を500万円の家計にあてはめたら…

一般会計の令和3年度歳入決算額1,486億円を年間500万円の家計に置き換えてみました。



市の支出を性質別に分類したときに用いられる経費が、人件費、扶助費、公債費などです。これらの用語は、家庭では普段使われていないものが多いことから、この「家計簿」では人件費を食費、扶助費を家族の医療費・社会保険料、公債費をローン返済などのように置き換えてています。それぞれの経費の内容は次のとおりです。

経 費 の 種 類	内 容	
人 件 費	義務的経費	職員の給料や手当、議員報酬などの経費
扶 助 費		生活困窮者、児童、老人、障害者などを援助するための経費
公 債 費		借入金の元金や利子を支払う経費
物 件 費	消耗品費や旅費、公共施設の運営費などの経費	
維 持 補 修 費	公共施設などの保全のための経費	
補 助 費 等	団体などへの補助金、保険料、講師等への謝礼金、各種事業への負担金などの経費	
線 出 金	国民健康保険事業や介護保険事業などの特別会計に支出する経費	
投 資 的 経 費	道路、公園、学校などの公共施設を整備するための経費	
積 立 金	収支不足を補う基金や、公共施設の建設など、特定の目的のための基金への積立金	
投 資 及 び 出 資 金	病院事業や上下水道事業への出資などのための経費	
貸 付 金	法令や条例などに基づき、直接又は間接に貸付をする経費	